

報道機関各位

令和8年9月3日
北九州市港湾空港局

ヤマトグループ・JALグループの国内線貨物専用機について ～北九州空港の物流を未来へつなぐ持続可能な輸送戦略～

この度、ヤマトホールディングス株式会社（ヤマトグループ）、日本航空株式会社およびスプリング・ジャパン株式会社（JALグループ）は、持続可能な物流の実現に向け、現行の国内線貨物専用機の運航から、旅客便ベリ－輸送を中心とした輸送の最適化に取り組むとの発表がありましたので、お知らせいたします。

記

1 持続可能な輸送体制の最適化について

近年の円安の進行やエネルギー価格の高騰など、外部環境が著しく変化
する中で、旅客便ベリ－輸送などを活用し、より柔軟で持続可能な輸送体制の最適化に取り組むこととなりました。

引き続き、北九州市と両グループでは、これまで北九州空港で築いてきた物流基盤を活用し、北九州空港の物流拠点化の推進に連携して取り組んでまいります。

2 両グループの報道発表資料

詳細は各社のホームページをご覧ください。

■問い合わせ

北九州市港湾空港局空港企画課
担当：今村（空港企画課長）
電話：093-582-2308